

鳥獣被害対策

地域ぐるみで農作物や

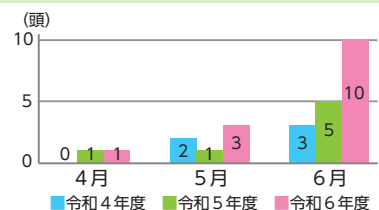
生活環境を守りましょう

林政課森林係 ☎(63)2187



鹿沼市内のツキノワグマの目撃数が、例年に比べて増えています(下のグラフを参照)。ツキノワグマは、普段はおとなしい動物ですが、時に人を襲うこともあります。クマの誘因物をなくすなどすることで、未然に事故を防ぎましょう。

ツキノワグマの目撃状況(鹿沼市)



クマの特性を理解して、未然に事故を防ぎましょう。

人の生活圏で効率良く食物を確保できることを学習したクマは、その食物が誘引物となり、執着して出没を繰り返してしまいます。クマの出没防止対策として最も効果的なのは、誘引物を除去することです。

クマの誘因物

ペットフード、果実、野菜、ハチの巣、生ごみ、有機肥料、油かす、燃料、コンポスト 等

クマと出会わないためには

目撃情報のある地域では、早朝や日没前後のクマの行動が活発な時間帯の外出を控え、山や川へ近づく際は、鈴やラジオ等で音を出して自分の存在を知らせましょう。

鳥獣被害対策の3つの柱

鳥獣被害対策は3本柱(下図)が基本。これらの活動を地域でいかに徹底できるかが、対策の効果を左右します。



市の取り組みと支援

- ・個人の農地や集落に設置する防護柵の補助
- ・里山林の伐採管理を継続的に行なうための補助

野生鳥獣対策防護柵の補助金

対象者 ・鹿沼市で農業に従事していること
・鹿沼市に農地があること
・市税の滞納がないこと

内容 資材費の2分の1以内を補助
・個人および2人で申請：上限5万円
・3人以上での共同設置：上限30万円

※送料や設置工事費等は対象外です。申請は、同一年度内に1回に限りです。詳しくは、林政課までお問い合わせください。

狩猟免許試験を実施します

有害鳥獣の捕獲に取り組むには、狩猟免許を取得し、狩猟者登録をする必要があります。

とき 8月24日(土) **ところ** 北押原コミュニティセンター

申込 8月2日(金)～8月14日(水)までに、県西環境森林事務所 ☎0288(21)1180へ。

その他 新規狩猟免許取得者には、免許ごとに講習会および試験費用の助成(助成額1万円)があります。鹿沼市農業公社 ☎(63)5570までお問い合わせください。

市長就任

産業団地
鳥獣被害対策

入園ガイド
ごみ分別

ごみ分別
農業委員会

市民文化祭

ヤングケアラー
成年後見

フラッシュ

市民のひろば

みんなの健康

お知らせ

特別版フラッシュ
就職祝い